CERJET®

書類番号　KKS０１０８２２ △1

ＣＥＲＪＥＴ®（セルジェット）スプレーノズル

取扱説明書

品名
JJXP－PVDF

２００１年１０月１０日

株式会社いけうち　呉工場

ＣＥＲＪＥＴ®

１．はじめに

このたびは、“霧のいけうち”のＣＥＲＪＥＴ®（セルジェット）スプレーノズルをお買い上げいただき誠にありがとうございました。

この取扱説明書は、ＣＥＲＪＥＴ®（セルジェット）スプレーノズルの正しい取り扱い方や、保守などについて解説したものです。

使用される前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しい操作で本装置の性能を充分に発揮させてください。また、お読みになった後、大切に保管してください。

品質、性能向上、その他の事情で部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2．注意事項

樹脂製スプレーノズルは金属製等とは異なり、破損しやすい製品です。
以下の点にご注意ください。

（1）ＰＶＤＦについて

①ＪＪＸＰ－ＰＶＤＦシリーズに使用されている「ＰＶＤＦ」は、発煙硫酸に分解、アセトン、酢酸エチル、ＤＭＦ、ケトン、エステル、環状エーテル、アミド類には膨潤ないし溶解します。
②液温および雰囲気温度は８０℃以下でご使用ください。
③凍結する環境でのご使用はさけてください。

（2）ノズル取り付け上の注意

①ノズル取り付け前には、必ず配管のフラッシング等を実施し管内の異物を除去してください。
②スプレーノズルのネジ部には、シールテープを使用してください。
③スプレーノズルの締め付けは、最初は手締めとし、正確にネジ込まれたことを確認後、スプレーノズルのスパナ掛けに合った適切な工具にて、軽く増し締めしてください。（適正締め付けトルク：３～３．５N･m）
④ノズルの取り付けは、曲がり管、エルボ等の直後は極力さけてください。
乱流の発生により、基準性能から誤差が生じる恐れがあります。

（3）運転前、運転後の注意

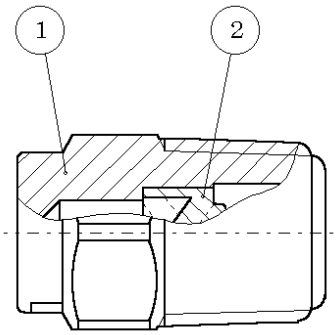
①薬液噴霧後は清水噴霧し、ノズル噴口部およびノズル内部を洗浄してください。
②使用液によりノズル目詰まりが心配される場合は、ストレーナーを設けてください。

（4）ノズル取り扱い上の注意

①ノズルにはキズを付けないでください。
ノズル噴孔部を硬いもの（釘、針等）でつつかないでください。
②ノズルに衝撃や強い力を加えないでください。
③使用圧力は０．１～０．７MPa を推奨いたします。
長期間および繰り返し噴霧をおこなわない場合の使用限界圧力は、１．２MPa です。（水撃作用にご注意ください。）
④保管する時は、ほこり等のない清浄な場所に保管してください。
⑤逆向きにエアーや液体をかけると、内部のワーラーが外れることがありますのでご注意ください。

3．ノズルの構成

（1）組付図



（2）部品と材質

No.	名称	材質	備考
1	本体	PVDF	
2	ワーラー	PVDF	

4．故障・異常の原因と対策

No.	異常状態	原因	対策
1	・噴霧しない	1. 圧力不足 2. ノズルまたはストレーナーの目詰まり	1. 配管内圧力を確認の上、正規使用圧力にする 2. 洗浄と清掃（超音波洗浄、エアブロー等） 3. ノズルの交換
2	・スプレーパターンの異常	1. 圧力不足 2. ノズルまたはストレーナーの目詰まり	1. 配管内圧力を確認の上、正規使用圧力にする 2. 洗浄と清掃（超音波洗浄、エアブロー等） 3. ノズルの交換
3	・噴霧が直進流になる	1. ワーラーが入っていない	1. ノズルの交換
4	・水もれ	1. シール剤、シールテープの異常 2. 締め付け不足	1. シール剤、シールテープの交換、変更 2. 増し締めする